第51回 ジャパンウィーク開催概要（予定）

開催期間	2026年11月19日（木）～11月26日（木）8日間
開催地	イタリア共和国・パレルモ市
主催	公益財団法人　国際親善協会
開催国側主催	パレルモ市
後援（予定）	在イタリア日本国大使館、エニットーイタリア政府観光局、国土交通省、農林水産省、文部科学省、日本政府観光局　(JNTO)、独立行政法人国際交流基金、日本貿易振興機構（ジェトロ）、一般財団法人自治体国際化協会、一般財団法人地域伝統芸能活用センター、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会、東日本旅客鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、九州旅客鉄道株式会社、北海道旅客鉄道株式会社、四国旅客鉄道株式会社
助成（予定）	公益財団法人双日国際交流財団、公益財団法人JKA
協賛（予定）	日本航空株式会社、損害保険ジャパン株式会社、株式会社みずほ銀行、株式会社日本旅行、株式会社ミキ・ツーリスト、株式会社プラン・ドゥ・ジャパン

イベント日程表（予定）

	11月							
	19（木）	20（金）	21（土）	22（日）	23（月）	24（火）	25（水）	26（木）
オープニングフェスティバル			●					
ウェルカムレセプション			●					
舞台公演				●	●	●	●	●
展示・実演		●	●	●	●	●	●	
茶道		●	●	●	●	●	●	
交流プログラム					●	●	●	
観光物産商談会	●							

海外遠征でも安心！
発表の舞台はすぐそこに用意されています。

ジャパンウィークは、出演者・出展者の皆様が安心してご参加いただけるように、言葉、現地での集客、大型荷物の運搬、セッティングなど、海外遠征に伴う煩わしい事を全面的にサポート致します。

Q 参加費用は？

費用は、
参加登録料がかかります。
その他に別途渡航費・
宿泊費が必要です。

Q 参加条件は？

実演テストは
ありませんが、
審査があります。

Q ジャパンウィークで何ができますか？

舞台公演・展示実演・
茶道の他に
交流プログラムに
参加できます。

参加費用・申込締切

ご参加の費用

参加登録料 お一人様 4万円　同行者 お一人様 1万円

参加登録料は、ジャパンウィークの運営に使われます。
（会場費、劇場の音響や照明機器使用料、展示会場の設営費、運搬費、舞台や展示会場の技術者の人件費など）
※ご参加にかかる旅行代金は含まれておりません。

自治体様ブース出展費用（市内広告含む）＋自治体様向け商談会参加費用

金額につきましてはお問い合わせください。

お申し込み締め切り

2026年6月30日（火）

お問い合わせ

公益財団法人 国際親善協会
International Friendship Foundation
〒112-0003 東京都文京区春日2-10-15志知ビル4階
TEL：03-5802-0351 FAX：03-5802-0353
E-mail：info@iffjapan.or.jp　URL：https://www.iffjapan.or.jp

「ジャパンウィーク」は登録商標です。

あなたも民間交流親善大使として
イベントに参加しませんか？

JAPAN WEEK™



第51回 ジャパンウィーク 2026年

イタリア パレルモ

開催期間　2026年11月19日（木）～26日（木）

出演者・出展者
募集中

主催：公益財団法人国際親善協会



舞台で！ 展示で！ スポーツで！

ジャパンウィークは、日本の文化・芸能・美術を開催都市で公演や展示をして紹介するとともに、開催地域住民も参加し、相互理解・友好親善を図る市民レベルの国際文化交流事業です。日本の伝統芸能から現代の文化まで様々な分野で日本を紹介します。



意識向上で
より広くより大きく

参加者の皆様から
「意識向上につながった」
「団体の裾野拡大に役立った」
「海外メディアからの取材で地元での活動の場が広がった」と
多くの声をいただいております。

JAPAN WEEK™
ジャパンウィークとは?



新たな手応えと発見

ジャパンウィークは、開催地の一般市民が来場者。思いもよらない場面に拍手をもらったり、新鮮な質問が飛び出したり、参加する度に新たな手応えと発見が得られます。



交流プログラムで心と心がふれあう国際交流

各参加者のニーズに合わせて現地の交流先を探す毎回好評の交流プログラム。舞台や展示で見せるだけでなく、交流プログラムに参加することでより深い国際交流がが体験できます。

参加しないと始まらない感動の8日間

ジャパンウィークは、公益財団法人国際親善協会が主催する国際交流イベントです。2026年で51回目、40年目を迎えます。

国際交流事業の新たなスタート

2025年9月ジャパンウィークは英国マンチェスター市に於いて、第50回目の節目となる大会を無事に終了致しました。そして2026年ジャパンウィークは、次の100回目の開催を目指してイタリア第５の都市、地中海に浮かぶシチリア島のパレルモから新たにスタートします。パレルモはイタリア・シチリア島の北西部にある州都で、地中海の交易の要として独自の発展を遂げ、多くのドラマが繰り広げられてきました。私どもは微力ながらこの地で市民レベルの交流を通じて、互いの文化を理解し両国間の文化交流、友好関係の促進を図るとともに国際交流の意義とその重要性を認識し、私たちの国際交流は100回目に向けて羽ばたいて参ります。

ゲーテに「シチリアのないイタリアなどイメージできない。シチリアにこそすべてに対する鍵がある」と言わしめた地中海の島で皆様にお会いできる事を楽しみにしております。



鶴保 庸介
公益財団法人 国際親善協会会長

舞台公演

参加1団体につき15～20分の1公演。日本語による万全なステージサポート。

当財団の舞台監督、音響、照明のスタッフが皆様の公演をサポートします。日本での公演と変わらない感覚で参加しやすいと評判です。海外公演が初めてでも安心です。





展示・実演・ワークショップ

参加者1名につき幅1m、1団体につき最大幅5mのスペースを用意。

作品の展示や実演、ワークショップなどが行えます。会場にはボランティアが常駐し、言葉の心配もなく来場者との直接の交流が可能です。



交流プログラム

現地の文化と交わる絶好の機会。

開催地の団体への演奏披露やワークショップなどを通じ、交流を一層深めることができます。



観光物産商談会

自治体がより効果的に各地の魅力を発信するプログラムを用意。

自治体とイタリア自治体・企業による商談会



茶道

1団体で1日会場を使用。1日 に5～6回（1回20～40席）の茶道実演。

会場でお点前を披露し、体験していただきながら茶道の歴史や作法などを紹介していただきます。



イタリア共和国
パレルモ市 *Italy / Palermo*

イタリアで5番目に人口の多い街、パレルモ。地中海に浮かぶシチリア島の州都パレルモは、イタリア・シチリア島北西部に位置する都市です。様々な民族がシチリアを征服し、それぞれが独自の文化（町並みや料理、伝統など）を残して去っていったことから、“文明の十字路”とも呼ばれ、エキゾチックな雰囲気を持った街です。パレルモのアラブ・ノルマン様式建築群とチェファル大聖堂、モンレアーレ大聖堂は、世界文化遺産として登録されています。歴史や文化、建造物をはじめとし、豊かな自然や食文化もとても魅力的です。地元の市場では新鮮なシーフードやシチリア名物のスイーツが楽しめます。



マッシモ劇場　Teatro Massimo di Palermo

シチリアが誇るヨーロッパ有数のオペラの殿堂でイタリアの最大の劇場であるマッシモ劇場。公演のない日には、内部のガイド付き見学ツアーがあり人気です。映画「ゴッドファーザーIII」のラストシーンのロケ地として有名な場所です。





カーポ市場（メルカート）
Mercato del Capo

パレルモで有名な3つの市場のうちのひとつであるカーポ市場は、マッシモ劇場の裏手にあり、観光の途中に寄るには最適です。シチリアのお魚やフルーツ、お惣菜が並んでいて、規模も大きく日用品なども揃えています。

ノルマンニ宮殿・パラティーナ礼拝堂
Palazzo dei Normanni・Cappella Palatina

シチリア王の宮殿で、シチリアの重要な遺跡のひとつ。壁一面が金箔モザイクで装飾されている「パラティーナ礼拝堂」、現在シチリア州議会場の「ヘラクレスの間」と「ルッジェーロ王の間」があります。議会のある火・水・木曜日は、パラティーナ礼拝堂以外は見学不可。





パレルモ大聖堂
Cattedrale di Palermo

1184年に建てられたパレルモで一番大きい教会。祭壇近くに作られた季節を表す“日時計”や『聖ロザリアの礼拝堂』があります。有料で、ティアラが展示されている宝物室や王家の石棺が安置されているのも見どころです。



クアットロカンティ（ヴィリエーナ広場）
Piazza Villena（Quattro Canti）

パレルモの旧市街の2つのメインストリートが直角に交わる交差点。四つ角にある建物は、彫刻が施されていて美しいです。1階の四季の像では、四季の移り変わりを女性の人生になぞり春を示す若い女性の像から右回りに徐々に年を重ねていき、冬は年をとった女性の彫像になっています。

サンカタルド教会
Chiesa di San Cataldo

ノルマン時代に建設された3つの赤い丸屋根（クーポラ）が特徴的なアラブ・ノルマン様式の建物。質素で装飾のない建築で歴史を感じさせる空間は、芸術性の高さなどが評価され、2015年には世界遺産に登録されました。



セジェスタ　Segesta

パレルモから車で約1時間、シチリア島北西部の自然豊かな丘に残る古代都市遺跡。未完成ともいわれる巨大なギリシャ神殿と、山上の古代劇場ギリシャ劇場やかつての住居跡があります。シチリアの海岸と自然の景観が楽しめます。



ロベルト・ラガッラ
パレルモ市長

親愛なる皆様

パレルモ市で「ジャパンウィーク」を開催できることを大変光栄に存じます。本イベントは当市が強く希望したものであり、その大きな可能性を認識し、直ちに開催地として立候補いたしました。この取り組みは、大きく異なる二つの文化を、芸術、伝統、進歩への情熱で結ぶ貴重な架け橋となるでしょう。
出会いと文化の融合の街、パレルモは、私たちの社会構造を豊かにし、両国民間の相互理解を促進する、この対話と交流の機会を熱烈に歓迎いたします。
主催者およびこのイベントの実現にご尽力いただいたすべての方々に感謝申し上げるとともに、このような機会が、国際的な友好と協力の架け橋を築く上で極めて重要であると確信しております。発見と感動、そして深い理解に満ちたジャパンウィークとなりますようお祈り申し上げます。

プログラム・会場



オープニングフェスティバル
ウェルカムレセプション
カクテルレセプション

11月21日（土）

会場 ポリテアマ・ガリバルディ劇場（予定）





opening festival



welcome reception



cocktail reception

サンタ・チェチリア劇場
Teatro Santa Cecilia

数年前に改装された劇場は、パレルモの旧市街にあり、現在はジャズとクラシック音楽のコンサートを開催。国際的に著名なミュージシャンで構成されるシチリア・ジャズ・オーケストラの本拠地であるサンタ・チェチリア劇場は、優れた音響が魅力的である。お酒を飲みながら音楽を楽しめるという独自のショー（ジャズ）スタイルは、リラックスした雰囲気で質の高い音楽を聴き没入感を味わうことができます。

ポリテアマ・ガリバルディ劇場
Teatro Politeama Garibaldi

歴史的な劇場であるポリテアマ・ガリバルディ劇場は、凱旋門のようなファサードの上には4頭立ての二輪馬車のブロンズ像がのっています。2階はアート美術館となっている豪華な建物です。シチリア交響楽団の本拠地になっています。
新市街の中心広場ルッジェロ・セッティモ広場に面していて、周辺にはブランドショップやバールなどが建ち並ぶ賑やかな場所で、夜になるとライトアップされます。



舞台公演

11月22日（日）・23日（月）

会場 ポリテアマ・ガリバルディ劇場（予定）

11月24日（火）～26日（木）

会場 サンタ・チェチリア劇場（予定）

観光物産商談会

11月19日（木）

会場 ローマ市内のホテル（未定）



展示・実演・ワークショップ

11月20日（金）～25日（水）

会場 カンティエリ・クルトゥラーリ・アッラ・ジーザ（予定）

交流プログラム

11月23日（月）～25日（水）

会場 パレルモ市内の学校・老人クラブなど

茶道

11月20日（金）～25日（水）

会場 カンティエリ・クルトゥラーリ・アッラ・ジーザ（予定）

カンティエリ・クルトゥラーリ・アッラ・ジーザ　Cantieri Cultural Della Zisa

カンティエリ・クルトゥラーリ・アッラ・ジーザは、文化複合施設です。かつての工業地帯を再開発し、現在は、芸術、文化、エンターテイメントのための活気ある空間として生まれ変わり、展覧会、コンサート、演劇など、さまざまなアクティビティやイベントを開催しています。独特の建築的特徴を持つこの施設は、写真展やアート展示を行う国際写真センター（Centro Internazionale di Fotografia）やZAC Centraleなど、様々な会場が入っています。この施設は、芸術的なコラボレーションと地域社会の関与を促進し、街の文化活動の中心となることを目指しています。

